みんなでスポーツを楽しもう！

公益財団法人 長野市スポーツ協会広報

スポーツナガノ

SPORTS NAGANO

第32号

平成31年3月31日

発行人 (公財)長野市スポーツ協会
理事長 堀江三定

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613
電話 (026) 224-5088

題字／元協会長 塚田佐

印刷／富士印刷株式会社

栄光表彰

功労表彰、勲功表彰

もくじ

- 平成30年度(公財)長野市スポーツ協会表彰 …… 2
- スキルアップ研修会、スポーツ少年団活動報告 …… 3
- 第74回国民体育大会冬季大会長野市壮行会、第73回国民体育大会入賞者一覧 …… 4
- 加盟団体・登録団の活動報告 …… 5-7
- 平成30年度賛助会員の皆様(10月～3月)、賛助会加入のお願い、平成30年度〈下半期〉事業報告 …… 8

長野市スポーツ協会ホームページ　http://www.nagano-taikyo.jp/

平成30年度　公益財団法人長野市スポーツ協会表彰

3月22日(金)、勤労者女性会館しなのきにおいてスポーツ功績者表彰の授与式が行われました。功労(個人)4人、栄光71人、勲功2人が栄誉に輝き、加藤久雄会長(長野市長)からそれぞれ表彰状及び副賞が授与されました。

功労　長野市民のスポーツ振興、競技水準の向上及びこの法人の発展のため、特に功労のあった者

［個人］

井原　忠雄（市軟式野球連盟）　荒井　清（市相撲連盟）
小池眞一郎（市ゲートボール連盟）　窪田　耕一（市カーリング協会）

栄光　競技会において、特に優秀な成績を収めた者

市陸上競技協会

水元　叶　滝澤　朱　上垣外奈緒　高野　誠也
今井　知樹　小林　昇市　髙橋　一輝　髙橋　和真
島田　佳祐　上原　鷹宗　永原　颯磨　吉田　春樹
吉岡　斗真　吉岡　大翔　久保田　翔　伊東　嵩矢
鈴木　英司　小原　茉莉　萩谷　楓

市水泳協会

石坂　岳斗　志川　瑛音　市村　然　小島　悠聖
小林　璃輝　鈴木　茉陽　丸山　遙香　中村　充希
新村　快翔　藤松　勇飛　堀内　和央　山口　うた
割田　武斗　藤松　風香　島田　隆晟　荻原　光　武江　心平　依田　聖真　石坂　青伊
石坂　伊吹　田中　視貴　武居　隼大　中村　天優　清水　照汰　傳田　佳奈　中村　和樹
横田千亜希　橋井　明音　古志野日菜子　轟　萌華　小林　唄　早川　結子　成宮　世渚

市スケート協会

宮川　鈴佳　伊藤　誠悟　小島　良太　山田　梨央　木村　茉悠　山中　里紗

市卓球協会

今村　諒　西沢　祐太　大平　恵里

市弓道連盟

藤澤　敏恵　松木　航也

市アイスホッケー協会

市川　翼

市バウンドテニス協会

宮下　祐典　出川　剛志　篠崎　芳枝

市スポーツ協会

北澤竜太郎（自転車）　佐藤　浩晃（剣道）　塚田　政光（クレー射撃）　橋爪　謙（柔道）

勲功　栄光表彰に該当する選手、チームを育成し、かつ当該競技団体の発展に寄与している者

荒木　敬太（市陸上競技協会）　鈴木　文雄（市陸上競技協会）

功労表彰

勲功表彰

スキルアップ研修会

当協会の強化指定選手、強化指定チーム及び認定指導者のスキルアップを目的に、10月10日(水)、平昌オリンピックスピードスケートメダリスト、小平奈緒選手のコーチである結城匡啓氏をお招きし、研修会を開催いたしました。

研修では、「スポーツ指導の哲学とトレーニング論」と題し、コーチのあり方(哲学)についてやトレーニング、食事についてなど、小平選手との歩みを追いながら、指導者として日頃から心がけていることを中心にご講演いただきました。

当日は約180人の参加があり、参加者の皆さまからは、「改めて指導するということについて大事なことを教えていただいた」「選手とのコミュニケーションの工夫、指導者としての姿勢に大変学ぶところがあった。早速実践したい」などのご意見もあり、大変貴重な研修会となりました。

長野市スポーツ少年団ボウリング交流会

12月22日(土)ヤングファラオにて、長野市スポーツ少年団ボウリング交流会を開催いたしました。

今年で 6 回目を迎えたこの交流会は、普段交流することのない単位団との親睦を深める良い機会として、毎年開催しています。

ボウリングは 2 ゲーム行い、その合計得点で個人賞、各レーンの平均得点でチーム賞があります。

今年は 8 団 155 人（団員 129 人、指導者・保護者 26 人）の皆さまにご参加いただき、盛大に開催することができました。

男子表彰

女子表彰

長野市スポーツ少年団運動適性テスト〈後期〉

2月17日(日)長野運動公園総合体育館にて、長野市スポーツ少年団運動適性テスト〈後期〉を実施いたしました。当日は大変寒い中、4団56人の団員のみなさんにご参加いただきました。

テスト結果は、1級4人、2級14人、3級20人、4級6人、5級7人、敢闘賞5人でした。

次回の運動適性テスト〈前期〉は、5月26日(日)ホワイトリングで開催を予定しています。

5 分間走

上体起こし

腕立て伏せ

第74回国民体育大会冬季大会長野市壮行会
イランカラプテくしろさっぽろ国体

1月21日(月)情報交換会(新年会)と併せて、第74回国民体育大会冬季大会長野市壮行会が行われました。当日は、出場選手未発表のため、各競技団体代表者の皆様にご出席いただき、加藤会長(長野市長)から激励のことばと激励金の目録授与が行われました。

スピードスケート		㊊=監督
小島　良太	上鹿渡双葉	松本　芽依
伊藤　誠悟	油井威一郎	矢澤　明里
宮川　鈴佳		
フィギュアスケート		
村田光弘 ㊊	山中　里紗	
アイスホッケー		
酒井大輔 ㊊	戸津　　平	大町　典聖
市川　　翼	青木優之介	渡邊　晴紀
宮下　祐真	小林　龍平	小林　丈流
スキー		
西条己智男	兒玉　安弘	川浦あすか
竹内　　択	荻原　健司	塚原　　茜

▼入賞者は下記のとおり

順位	氏名	所属	競技	種別	種目
1	小島 良太	信州大学２年	スピードスケート	成年男子	1000m
2	矢澤 明里	長野日大高校２年	スピードスケート	少年女子	リレー
3	油井 威一郎	市立長野高校３年	スピードスケート	少年男子	リレー
3	川浦 あすか	長野市スキークラブ	スキー	成年女子Ｂ	ジャイアントスラローム
3	伊藤 誠悟	屋代高校３年	スピードスケート	少年男子	リレー
4					5000m
5					1500m
5	小島 良太	信州大学２年	スピードスケート	成年男子	リレー
6	油井 威一郎	市立長野高校３年	スピードスケート	少年男子	500m
7	荻原 健司	北野建設㈱スキークラブ	スキー	成年男子Ｂ	コンバインド
8	渡邊 晴紀	長野高校２年	アイスホッケー	少年男子	
	宮下 祐真	長野日大高校２年			
	小林 龍平	長野工業高校３年			
	小林 丈流	篠ノ井高校１年			

第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)

第73回国民体育大会が、9月29日(土)～10月9日(火)の11日間[水泳･クレー射撃競技9月10日(月)～17日(月)8日間]福井県下において開催されました。長野市からは監督･選手総勢67人がこの大会に臨みました。

▶　入賞者は右記のとおり

(出場者名簿はスポーツナガノ第31号に掲載)

順位	氏名	所属	競技	種別	種目
1	藤原 茉那	つくば開成学園高校３年	水泳（AS）	少年女子	デュエット
1	松木 航也	長野南高校３年	弓道	少年男子	遠的（団体）
1	藤澤 敏恵	新光電気工業㈱	弓道	成年女子	遠的（団体）
3					近的（団体）
4	三澤 賢	市立長野高校教員	バスケットボール	成年男子	
	池田 哲也	池田建設㈱			
	垂見 海舟	ホシザキ北信越㈱			
	五十嵐 鷹	オリオン機械㈱			
	宇都宮 正	そば信			
5	長谷川 英治	長野西高校教員	水泳（飛込）	成年男子	飛板飛込
5	小林 哲也	オリオン精工㈱	バレーボール	成年男子	
8	鈴木 英司	長野工業高校３年	陸上	少年男子共通	5000m 競歩

加盟団体・登録団の活動報告

長野市水泳協会

副会長　**篠原　邦彦**

県下の水泳競技の普及・強化を目指す長野県水泳連盟の構成団体である長野市水泳協会は、県水連の中心的な役割を担い、国体、全国中学、日本実業団など、毎年のように全国大会を開催し、強化面では、アーティスティックスイミング（シンクロ）競技（以下 AS）で日本代表入りやオリンピック出場を果たす選手を輩出。競泳でも全国大会等で一定の入賞者を出すなど、着実に成果を挙げてきています。

AS では、箱山愛香選手が 2 大会連続のオリンピック出場を果たし、リオでは念願の銅メダルを獲得。後輩の須藤美紅選手・藤原茉那選手等も日本代表として数々の国際大会に出場しメダルを獲得するほか、昨年の福井国体での長野県勢初のデュエット競技優勝を

はじめ、各種全国大会で優勝・入賞をする活躍ぶりに全国から注目されています。

競泳では、佐藤綾選手が国体 50 m自由形で初優勝、続く代表選手選考会でも同種目で優勝。昨年 12 月の中国・杭州の世界選手権 200 mリレーに出場し日本新記録を樹立、5 位入賞を果たしています。これらは、強化現場のスタッフ一丸となった取組みによる成果ですが、2027 年長野国体に向けては、競泳・AS に加えて飛込・水球など全ての競技の強化が喫緊の課題であり、今後 8 年間の取組みを中期計画として策定、この計画に沿って体験教室や他競技団体等と連携した選手発掘事業、強化指定校の検討など、一貫した指導体制の構築を急ぎ、2027 年長野国体では全種目のエントリー、入賞を目指して強化対策を推進してまいります。

長野市スケート協会

広報部 部長　**西原　良一**

長野市スケート協会は、会員 193 人、賛助会員 74 社様の組織で、オリンピックのレガシーを活用しながら、スピードスケート・フィギュアスケートの普及啓蒙、選手育成及び各種大会の運営を年間通じて行っています。

昨年行われた平昌オリンピックには金・銀メダルを獲得した小平奈緒選手（相澤病院）、入賞の山中大地選手（㈱電算）、加藤条治選手、一戸誠太郎選手の 4 人の選手及びコーチとして結城匡啓氏が当協会から参加し、皆さんもご存じのとおりの成績をおさめています。このほかにも各世代での世界大会やワールドカップに参加する選手も数多く所属しており、これら選手の強化サポートも重要な事業になっています。

特に 2008 年からの 15 年間「全国中学校スケート大会」が、長野市のエムウェーブ及びビッグハットを主会場に開催されており、その運営への協力とあわせ「スケート文化の希薄な長野からの参加者」を育成するために、ス

ピード・フィギュアとも市内のチームに対するサポートを行っています。

チームは夏場から各地リンクを訪ねての練習や陸上トレーニングを続けてくれており、ここ数年は、スピードで 3 人の優勝者が生まれるなど、フィギュアとあわせ毎年複数名の選手が出場するといった成果を得ています。

今後はこれら選手強化にあわせ、スケート教室も企画実施しながら、一人でも多くの皆さんがスケートを楽しむことができる機会を提供することを続けていく予定です。

長野市ドッジボール協会

会長　**伊藤　一之**

長野市ドッジボール協会では、年間を通しチームの育成に合わせた活動を行っております。年度初めは「選手権大会」そして年間順位を決める「ドッジリーグ」がスタートします。中間では普及を目的にした４年生以下の「ちびっこドッジボール大会」を行います。

市協会が特に力を入れているのは、全国大会で上位入賞できるチーム作りの為の「チーム育成事業」です。夏の全国大会入賞チームを招へいして２日間かけて行います。今年は、大阪より全国大会で優勝した「菅原ダイナマイトハリケーン」にお越しいただきました。１日目は、監督、コーチ、保護者会長、審判員による座談会を行い、指導方法、チームの作り方、少子化が進む中でチームを継続していく方法、又、チーム内の審判員の育て方などをお聞きしました。特に興味深かったのは、部員を募集するために放課後や土曜日に児童センターに伺い、ドッジボールの魅力や楽しさを説明し実技を行い部員集めをしている事でした。

座談会の後は、長野市内のチームが一緒に練習方法を体験し、自分たちがやっていない練習には子どもたちも苦戦しながらも目を輝かせていたのが印象的でした。

２日目は、市内チームと交流戦を行い全国大会優勝チームに胸を借り貴重な体験ができ、春の全国大会予選に向け参考になりました。２月になり、ドッジリーグのファイナルステージ、３月には６年生を送る「さよならドッジボール大会」、６年生の引退後、５年生以下の「あすなろ杯」で１年間の活動が終わります。

長野市ダンススポーツ連盟

会長　**内山　国晴**

今回は、競技会についてご紹介いたします。以前は、「競技ダンス」という名称を使っていましたが、現在は世界的なダンスの組織で使用されている「ダンススポーツ」という名称で競技会が行われています。毎週日曜日には日本のどこかで競技会が開催されています。

競技はカップルの競技レベルにより上位からＡクラス～Ｄクラスに区分され、さらにその下に１級から３級があり、合計７区分に分かれて競技会が開催されます。年間の競技成績により翌年のクラスが決定されます。また、幅広い年齢層のカップルが出場するため、ジョブナイル、ジュニア、シニア等と年代別に競技をすることも最近は多くなりました。長野県では、年２回以上主に佐久市と須坂市で開催しています。

競技会は地域オープン制です。参加者の多くは県内の方よりも群馬県、山梨県、新潟県など隣県から参加する方が多いです。東京都、千葉県からも多く参加があり、ハイレベルな競技を見ることができます。反対にいうと県内選手だけでは、参加者が少なく大会が成り立たないという課題でもあります。平成 30 年にはホワイトリングで日本ダンススポーツ連盟主催のシニアⅣ（60 歳以上）の世界選手権が開催されました。長野市連盟の役員が多数協力し努力の甲斐があり、14 の国と地域から 121 組が参加し盛大に挙行され、長野市の名を世界に知らしめました。いつの日か長野市連盟主催で競技会が開催できるよう今後も努力を続けたいと思います。

長野市スキースポーツ少年団

指導者　**鈴木　正孝**

当団は長野市スキークラブを母体とし1978年創設、41年の歴史ある少年団です。

活動期間は7月～3月まで。トップシーズンは戸隠中社スキー場にてアルペンスキートレーニングをメインに各種大会参加、グリーンシーズンは南長野運動公園で月2回、体力づくりを目的に陸上トレーニングを行っています。また、社会貢献活動にも積極的に参加しています。

スキーは個人スポーツですが、当団は団員同士の関わりや協力が大切であると考え、小学生から中学生まで学年や学校を超えた繋がりの中でよき友・仲間・ライバルとして成長していくことをサポートしています。

「スキーを楽しみ技術向上に取り組むこと」「スポーツマンとしてルールやマナーを学ぶこと」「元気よく挨拶ができること」「日々の日常に感謝すること」を目的に活動を行っています。

指導にあたっては団員・保護者・指導者一丸となって限られた環境の中で創意工夫しながらスキー上達を心掛け、競技志向、結果だけに囚われるのではなくプロセスを重視し、他のスポーツでは味わえないスキースポーツならではの風を切る爽快感、そしてスキーを通して雪山自然の雄大さを感じとってもらいたいと指導しています。

団員・保護者・指導者、皆がスキーを楽しんでいるのが私たち「長野市スキースポーツ少年団」の特徴です。

長野市少年少女ラグビースポーツ少年団

事務局長　**宮本　正之**

当団は1986年に「長野市少年ラグビースクール」としてスタートし、今年4月で33年を迎えます。その2年後にスポーツ少年団に正式加盟し、途中団体名を現在の名称に変更し、現在に至ります。目的は、ラグビー競技の普及・発展を図り、特にジュニア層の底辺拡大・育成です。創設の前年に組織化された「長野市ラグビーフットボール協会」のOB選手が中心となり、指導を始めました。団員は現在、幼・保育園から中学生まで約70人、指導者は15人程在籍しています。例年4月初めに開校し、12月初旬までグラウンドで基礎練習や試合をし、1月～3月は、体育館練習を中心に活動しています。毎日曜日を主練習日に、夜間練習も取り入れながら通年で活動しています。活動内容は3時間程の通常練習の他、飯田市・菅平高原等での大会、また県スポーツ少年団競技別交流大会等に参加し、県外の大会にも数多く遠征しています。長野市スポーツ協会等の取り計らいにより、近年ラグビー競技を取り巻く環境は著しく向上し、安全で快適な状態で練習・試合ができるようになりました。長野市周辺では、まだまだマイナースポーツではありますが、来年度から小学校低学年は、5人制ラグビーから「タグラグビー」の実施に変わります。これは、ラグビーの導入・入門的位置付けもあり、タックル等の接触プレーがなく、ゲーム性も高く楽しめます。

また本年は、ラグビーワールドカップの日本開催年です。9月から2か月間、国内12会場で熱戦が繰り広げられます。

その中で、ラグビートップリーグのリコーブラックラムズ所属松橋周平選手（25歳）は、当スクールに小・中学校の9年間所属し、現在日本代表として活躍しています。本番の大会での奮闘が期待され、団員、指導者とも大きな声援を送りたいところです。2020年東京オリンピックで「7人制ラグビー」が実施されるなど、今後のラグビー振興・発展に好材料が目白押しです。

我々の使命は、チームワークの大切さ、「楕円球」のどこへ転がるか分からない魅力、トライをとる喜びを子どもたちに伝え、「ラグビー」を通じて、体力の向上・技術面の向上を図ると共に、未来を担う健やかな青少年育成にも力を注いでいくことと考えています。ラグビーの合言葉、「一人は皆のために、皆は一人ために」のように。

平成30年度　賛助会員の皆様（10月～3月）

当協会の事業にご賛同賜りました皆様の企業名･団体名･ご芳名を掲載し、紙面をもって厚く御礼申し上げます。

【法人会員】[敬称略･50音順]

株式会社JVCケンウッド･公共産業システム長野システム営業所		
長野朝日放送株式会社	長野市ダンススポーツ連盟	長野都市ガス株式会社
長野トヨペット株式会社	株式会社日本水泳振興会	北斗電機株式会社
株式会社本久	山田記念　朝日病院	長野市陸上競技協会

【個人会員】[敬称略･50音順]

太田　直重	五明　忠雄	下平　嗣	夏目　幸吉

平成30年度は、法人･個人合わせて198会員の皆様に本市スポーツの振興と当協会の活動にご支援いただき、誠にありがとうございました。

平成31年度におきましても、引き続きご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

～ 賛助会加入のお願い ～

当協会では、長野市が掲げる「スポーツを軸としたまちづくりの推進」に取り組み、アスリートの育成や各スポーツ大会、さらにはスポーツ教室の開催など大勢の市民の皆様にスポーツに親しんでいただいております。

つきましては、長野市のスポーツ振興の趣旨にご賛同いただき、賛助会員として本市スポーツ振興の活動をご支援いただきますようお願いいたします。

❖ 会員の皆様には
- ･オリジナルハンドタオルを差し上げます。
- ･年2回発行の広報紙をお送りします。
- ･当協会の広報紙やホームページに企業名･団体名･ご芳名を掲載いたします。

平成30年度　〈下半期〉事業報告

会　議　報　告	
11月22日(木)	理事会(第4回)
1月28日(月)	総務専門委員会(第2回)
2月1日(金)	理事会(第5回)･書面決議
3月7日(木)	事業推進専門委員(第3回)
3月14日(木)	総務専門委員会(第3回)
3月22日(金)	理事会(第6回)

事　業　報　告	
10月10日(水)	スキルアップ研修会
10月14日(日)	長野市スポーツ少年団清掃･美化･交流活動(ゴミ拾い)
12月22日(土)	長野市スポーツ少年団ボウリング交流会
1月21日(月)	第74回国民体育大会冬季大会長野市壮行会
1月21日(月)	情報交換会(新年会)
2月2日(土)～2月5日(火)	「第39回全国中学校スケート大会」運営支援
2月17日(日)	長野市スポーツ少年団運動適性テスト〈後期〉
3月22日(金)	長野市スポーツ協会表彰式

10/10(水)スキルアップ研修会
(長野市芸術館　アクトスペース)

12/22(土)長野市スポーツ少年団
ボウリング交流会(ヤングファラオ)

2/17(日)長野市スポーツ少年団
運動適性テスト〈後期〉(長野運動公園)

公益財団法人長野市スポーツ協会
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
☎026-224-5088　FAX 026-224-8464　E-mail　info@nagano-taikyo.jp